

# 中村延子

NOBUKO NAKAMURA

## 区議会レポート

vol.36

令和5年3月号

発行 / 立憲民主党・無所属議員団  
中野区中野4-8-1  
Phone: 03-3228-8876  
Fax: 03-3389-8718

編集 / 中村延子事務所  
中野区弥生町4-32-6-303  
Phone: 080-6533-9450  
email: n@nakamuranobuko.jp

www.nakamuranobuko.jp



### 中村延子のプロフィール

1981年 9月2日生まれ 東京都中野区出身

おとめ座 / B型 / 酉年  
趣味: 音楽、料理、旅行、読書

#### 1994年 東京文化小学校卒業

小学校5年生の冬、ブラジルで(社)CISVの11歳キャンプに1か月参加し、9カ国の子どもたちと異文化交流を体験。この頃から国際社会に興味を持つ。

#### 1997年 東京文化中学校卒業

15歳で単身アメリカに渡る決意。

#### 2001年 米国アニーライトスクール高等部卒業

在学中、夏休みを利用し宝仙学園幼稚園でボランティアをし、卒業必須活動である50時間のコミュニティーサービスを、自分の出身地である中野で実施。1912年から続いている伝統行事のメイデーでは、高校生活での活動が評価され卒業生から1人選ばれるメイクインに選ばれた。

#### 2005年 米国クレアモント・ピッツァーカレッジ卒業

在学中、上智大学比較文化学部にてサマースクール受講。2004年 北京大学医学部へ短期留学。

#### 2005年 民間企業に就職

株式会社ケン・コーポレーションから業務委託を受ける総務代行会社に就職。外国人賃貸住宅管理部業務の一端を担う。

#### 2009年 衆議院議員手塚よしお秘書

地元事務所に勤務。

#### 2010年 参議院議員蓮舫秘書

参議院選挙にて、秘書派遣で蓮舫大臣の選挙事務所スタッフとして奮闘。その延長線上で事業仕分けのお手伝いも含め、蓮舫事務所に出向。

#### 2011年 中野区議会議員 初当選

1,530票をいただき初当選。建設委員会、震災対策特別委員会を歴任。厚生委員会、地域支え合い推進特別委員会副委員長を務める。民主党東京都連青年委員会交流局副委員長、中野区国際交流協会評議員。

#### 2015年 中野区議会議員 2期目の当選

2,513票をいただき、2期目の当選。区民委員会委員長、少子高齢化対策特別委員会に所属。後期は、総務委員会委員、少子高齢化対策特別委員会委員を務める。

#### 2019年 中野区議会議員 3期目の当選

2,603票をいただき3期目の当選。前期は子ども文教委員会、中野駅周辺整備・都市観光調査特別委員会に所属。現在は総務委員会、危機管理・感染症対策調査特別委員会副委員長を務める。

#### 2020年1月 第一子を出産



兄と2人で祖母の故郷・広島県福山市にて



メイデーでのスピーチ



北京大学に短期留学



2011年4月中野区議選



立憲民主党無所属議員団

### 新型コロナウイルス感染症対策について

- Q** 5 類移行後は、行動制限や水際対策などが出来なくなる。医療体制も縮小される可能性があるなど、区としても正しい情報を広報する必要があると考えるがどうか。
- A** 医師会などを通じて医療体制の在り方を協議するとともに正しい情報を周知していく。
- Q** 医療体制等の変化により大きく影響を受けるのは、高齢者や困窮者、子どもといった弱い立場にある人たちであり、区独自で出来ることも実施すべきと考えるがどうか。
- A** 感染拡大時の医療体制確保や活動の制限、介護施設などでの感染防止策も必要であり時機を逸することなく対応できるよう体制を整えておく必要がある。
- Q** 大人の接種体制を縮小しても、これまで機会の少なかった子どもたちが接種しやすい環境を確保するため調整していくべきと考えるがどうか。
- A** 今後も機会をとらえて中野区医師会と調整を図っていきたい。

### 男子HPVワクチン任意予防接種費用助成について

- Q** 来年度予算の目玉といえる取組であり評価する。男性自身も、尖圭コンジローマだけでなく、中咽頭がんや肛門がん等自らの命を守る事になる旨広報すべきと考えるが。
- A** 男性が HPVV を接種することにより様々ながんや感染症から身を守れることや、女性を子宮頸がんから守れることも記載する。
- Q** 4価 HPV ワクチンは国で男子接種に認可されているが、万が一重篤な副反応が起きた場合の対応は。
- A** 任意予防接種となるため、医薬品副作用被害救済制度の対象となる。
- Q** 女子のHPVワクチン接種率もまだ低迷している中、起爆剤になりうる。本事業の接種率への効果は。
- A** 女性の接種率が高い国は、軒並み男子へのワクチン接種が行われている。男子の接種率を上げることは相乗効果を期待する上で大変重要。

## 中村延子活動報告 第1回定例会本会議で一般質問を行いました!

### 子育て先進区について

- Q** 酒井区長就任からこの5年の子育て先進区実現に向けた取組と成果について伺う。さらに、来年度の取組と期待される効果について伺う。
- A** 子どもの権利に関する条例の制定、児童相談所開設と社会的養護の推進、子どもの貧困対策、妊娠・出産・子育てトータルケアの拡充、待機児童数ゼロの達成と保育の質の向上、ICT教育をはじめとした教育環境の整備など。令和5年度は「子ども・子育て家庭に対するセーフティネットの強化」を更に進めるとともに「子育て・子育て環境の整備」などに重点を置いて取り組みをすすめたい。
- Q** 産前産後の伴走型支援について、これまで既に実施している機会をとらえて、更なる妊産婦への負担がないよう実施すべきと考えますが、区の見解をお示ください。
- A** 既に行っている面談や訪問などの機会を活用し妊産婦の負担を極力増やすことのない形で開始したい。
- Q** 現在行っている一時保育や一時預かりの登録や申し込みの改善、さらには預け先の拡充など預けやすい環境整備を進めていく必要があるがどうか。
- A** 区立保育園の一時保育利用予約については、令和5年7月からLINEで登録や予約ができるよう準備している。一時保育は利用者の利便性向上のため空き情報の周知など利用しやすい環境整備を行っていきたい。

一般質問  
2023年2月の模様



- Q** 「おひるね」の改訂にあたっては、単なる更新ではなく実際に手に取ってもらえるものにするため、庁内にプロジェクトチームを作り改訂作業にあたるべき。さらにHPとの相互性も検討すべき。
- A** 改定にあたり、リニューアルする区HPの情報と二次元コードで関連付けるとともに作成予定のサブサイトのコンテンツとの連動をはかっていく。

### 中野駅周辺まちづくりについて

- Q** 展望フロアは民間事業者による所有・運営を求めると考えるが。
- A** 所有と運営を分離し、リスクを抑えたスキームを検討していく。

### 令和5年度予算(案)について

- Q** 来年度予算は過去最大となった。物価高の影響を受ける光熱費や施設整備費や公契約条例による人件費の増額等による影響は。
- A** 光熱費の影響額は前年度比4億9200万円余の増、指定管理料については前年度比3億3700万円余の増の影響が出ている。

# 令和5年度予算の主な取り組みをご紹介します！

## 子育て支援

### 子育て支援ハンドブック 「おひるね」の発行

187万円

妊娠・出産期から子どもの中学校卒業までの期間の中野区の子育て支援サービス情報を掲載した子育て支援ハンドブック「おひるね」の内容を更新して発行します。

### 妊娠から子育てにかかる切れ目ない 相談支援体制の充実

2億7970万7千円

妊産期・子育て期における相談支援事業や、離乳食講習会等のサポート事業を拡充します。また、多胎児家庭支援の強化や産後ケアを行う施設の拡充を図ります。

### ひとり親家庭支援

1336万円

ひとり親家庭支援員の配置、養育費の取り決めに係る支援の拡充、**実質ひとり親家庭への支給(23区初)**、ひとり親家庭への行政サービスを紹介するしおりの作成および配布を実施します。

### 児童館の機能拡充

3667万6千円

みずの塔ふれあいの家の月曜開館、一部の児童館・ふれあいの家で日曜日乳幼児親子開放事業の実施施設を9館に拡充します。

### 中央図書館児童コーナー等 環境改善事業

1595万円

子ども読書活動を推進するために、低年齢の子どもたちに魅力のある児童コーナー等を整備します。

### リトルベビー(低出生体重児) ハンドブックの作成

90万2千円

### 子どもの貧困対策の推進

1億55万円

子どものソーシャルワーカーの配置、「東京都子どもの生活実態調査2022」のうち高校2年生年齢の子どもと子育て家庭の生活実態を把握するため詳細分析を実施。

## 教育

### 教育相談体制の充実

4049万7千円

悩みを抱える子どもたちをサポートするスクールソーシャルワーカーの配置を拡充します。また、学校現場への法的支援を行うスクールロイヤーを配置します。

### 英語教育の充実

1億468万6千円

外国語指導助手の充実や、中学校1年生を対象とした宿泊による英語体験活動等の取組を通して、英語学習への関心・意欲を高め、コミュニケーション能力の向上を図ります。

### 学校図書館機能の充実

1億4738万4千円

### ICT支援体制の充実

1億9657万5千円

### 区立小中学校の指導 体制・組織体制の充実

3億360万9千円

児童・生徒一人ひとりの学習状況に応じたきめ

細やかな指導を行うため、任期付短時間勤務教員を増員します。また、小学校の学級担任業務を補助する職員を配置します。

### 文化、芸術体験の充実

1800万円

## 安全・安心

### 新型コロナウイルス感染症対策

32億9043万円

### 男子HPVワクチン任意 予防接種費用助成

1594万1千円

HPVに感染した男性との性交渉による女性の感染および子宮頸がんの発症を予防し、男性の性感染症、HPV関連がん等を防止するため、小学6年生から高校1年生までの男子を対象に任意予防接種の費用助成を行います。

### インフルエンザ任意予防接種 費用助成対象の拡大

4080万7千円

未就学児を対象として行っているインフルエンザ予防接種費用助成を学校生活における感染拡大防止等を目的として、小中学生まで拡大します。

### 防災まちづくり

6億6635万6千円

地震時における地域危険度が高い地域や木造住宅密集地域等において、地域の市街地状況に即した防災まちづくりを推進します。

### 高齢者の保健事業と介護予防事業の 一体的実施

8万4千円

保健師が分析を行い健康課題や支援対象者の特

定し、高齢者に対する個別アプローチと通いの場等への積極的関与等を行います。

## その他

### 次世代向け平和事業

255万2千円

被爆地への平和の旅など、次世代の参加機会を増やし、平和事業の拡充を図ります。

### 多文化共生事業の推進

4945万8千円

### 中野区地域猫共生 推進員制度の導入

241万8千円

飼い主のいない猫を地域猫として区内のより多くの地域で適切に管理し、愛護動物との共生ができる地域社会づくりを行うため、中野区地域猫共生推進員制度を導入します。

### 区立公園の整備等

8424万7千円

ボール遊び等「できない公園」から「できる公園」へ。

### 共働き子育てしやすい街 ランキング順位が大幅アップ!

| 年    | 東京  | 全国  |
|------|-----|-----|
| 2019 | 圏外  | 圏外  |
| 2020 | 28位 | 圏外  |
| 2021 | 6位  | 21位 |
| 2022 | 6位  | 16位 |

子どもの権利に関する条例の制定、児童相談所の開設と社会的養護の推進、子どもの貧困対策、妊娠・出産・子育てトータルケアの拡充、待機児ゼロの達成と保育の質の向上、ICT教育をはじめとした教育環境の整備など、区の取組が少しずつ実を結んでいます。日経デュアルが発表する「共働き子育てしやすい街ランキング2022」で、本年も中野区が順位を向上させました。

## 中村延子のこれまでの実績

※議員に予算をつける権利はありません。実現したことは、中村延子が提案・行動したことがきっかけで実現したと考えられるものです。

### 新型コロナウイルス感染症対策

- 保健所体制の充実
- 乳幼児ワクチンの接種体制確保
- 検査体制の充実
- 小児ワクチンの接種勧奨ハガキ送付
- 妊婦への優先接種枠の設置

### 女性

- 妊娠出産トータルケアの充実
- ペリネイタルロス(流産・死産)へのケア支援
- 不妊治療および検査に対する助成制度創設
- HPVワクチン積極的勧奨の再開
- 妊婦健診の充実
- 生理の貧困対策
- 災害時の妊産婦支援

### 子ども

- 子どもの権利条例の制定
- 養育費確保への支援
- 待機児ゼロの実現と保育の質確保に向けた取組
- ひとり親相談会の開催
- 子どもの貧困実態把握と計画の策定
- プレひとり親支援
- 子どもの貧困実態把握と計画の策定
- グローバル人材を育てるための教育
- 児童相談所の体制確保と社会的養護の充実
- 乳幼児親向け性教育講座の実施
- ボール遊びが出来る公園の実現

### 行政改革

- 公契約条例の制定
- ゼロハラスメント宣言
- 職員定数の見直し
- 業務の効率化やテレワークの推進等、自治体DXの推進
- 人材育成施策の推進

### 健康

- 骨髄ドナー支援
- 区役所男性トイレへのサニタリーボックスの設置
- 公園の禁煙化を含む受動喫煙防止施策の推進
- 乳幼児インフルエンザワクチン助成制度の学齢期までの拡大
- 男子へのHPVワクチン予防接種助成制度創設
- ワクチンで防げる感染症対策

## 写真で見る 中村延子のその他の活動



長妻昭衆議院議員、西沢けいた都議会議員と区議会議員との街頭演説



2023年中野区二十歳のつどいに出席



3年ぶりに開催された各団体の新年会でご挨拶



長妻昭衆議院議員と中野駅前街頭演説



危機管理感染症対策調査特別委員会で埼玉県富士見市を視察



中野区子ども相談室を視察



丸の内線沿線の駅で朝のご挨拶



長妻昭衆議院議員とも連携しています



教育ビジョンとこれからの教育について入野教育長と懇談